

ビル管理技術科

令和4年6月修了
訓練受講生の感想です

最後に、自分の事は過小評価しがちだし、自分の事を文章で表現するのは、なかなか難しいと思いますので、早期に時間のかかる書類作りを終えておくことがとても重要だと思いました。

パンフレットにあった「熱血指導」という文言以上のお人柄に触れ、この方の下で再出発の足場を作りたいと決意して、それまでのつまらない考えを捨てて応募することができました。



語りがアツい！

とにかく熱い竹村です。
受講生からの相談には本人が納得するまで、いくらでも付き合います。

ポリテクセンター香川でビル管理技術科を担当しています竹村です。

ビル管理技術科が就職先として想定しているビル設備管理の仕事では、ビル 建物 の快適な空間を維持するために電気、空調、給排水、防災 などの 数多くの設備 を 管理 しなければなりません。そのためには幅広い多くの 知識・技術が必要になります。次から次へと変わる カリキュラム を こなすのは 大変ですが、毎年 70 名近くの方が入所し、その大半がビル管理・設備管理の業界へ就職を考えています。

ときに『ライバル』となる場面もありますが、多くの方は互いに 励まし合い競い合って向上する『仲間・同志』として就職活動に臨んでおられます。私は就職活動に必要な要素の一つに「情報収集力」があると考えています。当然、1人より 2人、2人より18人のほうが集まる情報量が多くなり、より条件の良い就職先を見つけることができます。

年齢、経験、性別が異なる仲間と同じ目標に向かって進む 6 ヶ月間は大変貴重です。後悔することの無いよう、不明な点がございましたらいつでもご連絡下さい。お待ちしております。

■ 受講動機

前職を退職後、今後のことを熟慮した結果、電気工事士の資格を取りたい旨を職安に伝えたところ、年齢的にビル管理技術科を勧められました。しかし、高松のビルの絶対数を考えるとイマイチ気乗りしないまま、とりあえず勧められるがまま見学会に参加しました。

この時、参加者の方が竹村指導員にボイラーの資格について尋ねていました。その何気ない質問ですら、真剣に解りやすく伝える様と目を見て、パンフレットにあった「熱血指導」という文言以上のお人柄に触れ、この方の下で再出発の足場を作りたいと決意して、それまでのつまらない考えを捨てて応募することができました。

■ 受講した感想

受講内容は「ゆりかごから墓場まで」的に言うと、「電気から便器まで」という印象で、資格試験や就活対策、日々の生活に役立つ豆知識まで幅がとても広いです。特に重要だと思われるポイントには実例を交えた深掘り解説が入りますから、そこから得た知識や技術がどのように就職後に生き、面接時の受け答えにどのように結び付けるかの具体的なアドバイスがあり、訓練生としてのポテンシャルを分野毎に引き上げてもらいました。

特に実習中は、クラス全体の交流も活発になり、先輩後輩関係なく共通の目標を持った仲間たちですから、自然と会話が弾み、情報交換を重ねて、将来を語り合ったのは年齢的にも職業訓練校ならではの貴重な体験でした。

■ 資格取得について

入所後、先生との面談での詳細説明、教室に置いてある過去の求人票の閲覧、先輩方へのリサーチの結果等から、第二種電気工事士、乙種第4類危険物取扱者と二級ボイラー技士の資格が重要だと思い取得を目指しました。3つの資格を取得するために受験時期や勉強時間など計画を立てて挑戦しました。二級ボイラー技士は3問足らずで不合格になりましたが、再度受験し、全て合格することができました。

■ 就職活動について

訓練3か月目から想定応募企業を見越しての経歴の棚卸しを始めました。何気なく話す内容が先生（第三者的視点）の琴線に触れ、地域貢献や真心を届けるといった信念の部分、またセールスポイントである「和」を重んじる姿勢の部分のが的確に纏まった、この道のプロが作る職務経歴書を完成させて、早い段階で最高の準備を終えることができました。

ですが、希望するインフラ企業の求人がなく、就職活動が出来てないので先生に相談したところ、「動かないと何も始まらない！」と叱責を受け、これまでの就職条件の見直しをしました。すると、早期に浄水場の求人票を見つけることができ応募しました。ちなみに職務経歴書等の書類の準備は万全だったので、思った当日に郵送することができました。

面接では、これまで培ってきた「人間力」で勝負することは準備段階から決めていましたし、質問内容も職務経歴書に沿った内容だったので、書いた信念と決意に補足を含めて文章では伝え切れない熱意の部分を大いにアピールできました。その結果、内定を頂くことができました。

最後に、自分の事は過小評価しがちだし、自分の事を文章で表現するのは、なかなか難しいと思いますので、早期に時間のかかる書類作りを終えておくことがとても重要だと思いました。様々なチャンスやタイミングは突然やってきますので、いつでも行動できるように「最高の準備」をすることをお勧めします。

■ 受講動機

前職で業務中に転落事故を起こし、入院・リハビリなどで1年半休職しました。当初は前職に復帰するつもりでしたが、医療関係者の方々に誠実な対応をしていただいたことで、自分も地域に貢献できるような、社会貢献度の高い仕事がしてみたいと思うようになりました。

そんな中、リハビリ中に病院で設備管理をしておられる方をお見かけし、この仕事であれば今までの経験を活かして出来るのではないかと思いました。そしてその後色々調べていく中で、ポリテクセンター香川にビル管理技術科があることを知り、応募しました。

■ 受講した感想

最初は、脳に障害が残ってしまったことや休職期間が長かったこともあり、他の受講生の皆さんと同じように理解することが出来るのか、また最後まで受講出来るのかという不安がありました。

ですが指導員の方々や他の受講生の方々にフォローしていただき、様々な面で少しずつ自信を取り戻すことが出来て、最後まで受講することが出来ました。また受講内容は、今までの仕事の経験や知識を活かしながら出来ましたし、分からないことは周りの受講生の皆さんとお互いに助け合いながら取り組むことが出来て、楽しみながら非常に有意義な時間を過ごせました。

■ 資格取得について

私は入所前に、独学で危険物取扱者乙種4類を受験し、合格しました。そして入所後、二級ボイラー技士と第二種電気工事士の学科試験に合格し、現在実技試験の結果待ちの状態です。

入所月によっては、入所前に申し込まないと訓練期間中に受けられない試験などもありますので、入所前に必ず、取得を目指す資格試験の日程を調べてから受験されることをお勧めします。

■ 就職について

入所して最初の面談で、社会貢献度の高い仕事がしたいと希望していた私に、竹村指導員がその時の求人から、私の希望に見合った求人を例に出し、企業名や業務内容など詳しく教えていただきました。そこでまずその企業への就職を目標にしようと思い、必要な資格取得の勉強をしました。

またその後、希望する求人があった際に、竹村指導員に応募書類を見ていただきました。そこでは自分には到底思いつかない表現やまとめ方、また応募する企業の人事の方が読みやすいようにと見易さにもアドバイスしていただき、結果その企業の書類審査を突破出来ました。残念ながらそこでは内定はいただけませんでしたが、その後の就職活動を続けていく自信が出来ました。

そこから訓練修了までに就職は決まりませんでしたでしたが、修了後も指導員の方々は色々とお気にかけて下さり、「お勧めしたい求人が見つかりました!!」と前田指導員から数回連絡をいただきました。

またその際に、就職試験の現状などもお話ししました。中々仕事が決まらず、不安が募っている時期だったのでとても気持ちが楽になりましたし、また新たな求人を紹介していただいたことで前向きになることが出来て、これからも就職活動を頑張ろうと思えるようになりました。

その後幸いなことに、入所して最初の面談で竹村指導員に勧めていただいたものと同じ求人である、希望していた病院の設備管理の仕事に内定をいただくことができました。

今回の就職にあたりまして、指導員の皆様、就職アドバイザーの皆様には様々な面で支えていただき感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

ビル管理技術科についてのQ & A

Q1. ビル管理技術科の訓練を受けてどの様な職種に就いていますか？

A1. 主に設備管理、施設管理、施設警備、ビルクリーニング（清掃）と工事関係（給排水、電気、空調設備、消防）

Q2. ビル管理技術科の訓練を受けてどの様な就職先がありますか？

A2. 修了後に就職された方の多くは、以下の施設で勤務しています。

設備管理： ● 県庁 ● 高松市役所 ● 商業施設
● 病院 ● 各事務所ビル ● 水処理施設(上下水)
● ホテル
施設管理： ● 運動施設（運動公園、体育館、プール）
施設警備： ● 病院 ● 放送局 ● 工場

Q3. 訓練期間中に就職がきまったら、どうなりますか？

A3. 就職の時期については、内定を頂いた企業様と相談して頂き、訓練期間内の就職になった場合は、その時点で訓練は早期終了となります。

Q4. 電気・通信施工技術科との違いは何ですか？

A4. 電気・通信施工技術科（以下電通）とビル管理技術科（以下ビル）の共通する科目は、主に電気工事の分野になりますが、電通では、電気工事に必要な知識と技術の習得はもちろんのこと、木造やコンクリート造の建築物における壁配線工事や天井配線工事といった、施工中心の内容となっています。

ビルの場合、電気工事の内容は、電気の仕組みや修繕に必要な配線技能といったビルの管理で必要な知識と技術の習得を目指しております。

また、ビルでは、電気だけでなくその他の設備（給排水衛生設備、空調設備、消防設備等）や清掃（ビルクリーニング）、室内環境測定など、様々な知識と技術を習得する内容となっています。

施工を含めた「電気工事」を学びたい場合は、「電気・通信施工技術科」、ビルに付随する「設備」の知識と技術を学びたい場合は「ビル管理技術科」となります。



ポリテクセンター 香川

〒761-8063 高松市花ノ宮町 2-4-3

☎ 087-867-6716（訓練課）

利用者の声はこちら⇒

